



発行責任者  
隠岐広域連合立  
隠岐病院長  
隠岐の島町城北町

# 新規職員紹介

平成28年度がスタートし、早5ヶ月がたちます。遅くなりましたが、4月、5月付け採用職員を紹介します。（順不同）よろしくお願ひします。



おおく 郁雄  
いづみ 深澤  
副院長  
(整形外科)

島根医大（現島根大）を平成元年に卒業後、整形外科教室に入局し、東は安来の日立記念病院から西は六日市病院まで、各々病院に勤務してきましたが、隠岐は初めての赴任であります。のんびりと釣り三昧かと思っております。ところが、外来患者数の多さに釣りどころではない現状です。とにかく地域医療に精一杯頑張るつもりであります。



いちろう 加藤  
かとう 一郎  
地域連携部長  
(産婦人科)

一年間島根大学で研修を行いました。再び隠岐病院に帰ってきました。隠岐の医療・福祉・保健の連携に貢献出来るように微力ながら頑張りますのでよろしくお願ひします。



まさひろ 今井  
いまい 雅浩  
(内科)

私をはじめ、隠岐にお邪魔したのは第2回ウルトラマラソンの時で、私が参加した50km部門の参加者は100名程度だったと記憶しています。そんなわずかなランナーのために、何時間も暑い中を応援してくれていたお爺さん、おばあさん達、大漁旗を掲げて励まして下さる地元の方々、エイドステーションでランナーを助けてくれるボランティアの皆様にお会いして、とても感動したことを昨日のように覚えています。その時から、いつか隠岐病院で働きたいと思っております。10年越しに、その念願が叶い、この4月より内科で勤務しております。力足らずで、ただだけお役に立てるかはおわかりませんが、少しでも皆様のお力になれるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。



ゆたか 寛  
おおまつ 大松  
(眼科)

眼科・大松寛です。本州最南端の串本より引越してきました。自転車が好きです。最近、8年ぶりに新車（自転車）を買いました。冬は雪で乗れなくなるのが心配です。よろしくお願ひします。



あきとし 松田  
まつだ 章利  
(臨床工学技士)

4月から臨床工学科で働いている松田です。出身地は奥出雲町で出雲の専門学校を卒業しました。隠岐の島は初めてですが、臨暮らしにもだいぶ慣れました。臨床工学技士の仕事である医療機器の保守や点検を通じて、医療スタッフの働きやすい環境づくりに尽力したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

私は松江市よりインターンで隠岐に参りました。以前は婦人科病棟に勤めていたので、混合病棟での業務の多様性に驚きました。隠岐は地区ごとでのつながりや、祭での結束力など、人とのつながりを感じるたびに、あたたかい所だと感じています。隠岐の医療に貢献できるように頑張ります。



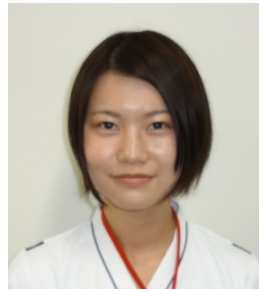
はせがわ よしみ  
長谷川 芳美  
(助産師)

今年の春に出雲医療看護専門学校を第1期生として卒業して、この隠岐病院で臨床工学技士として働くことになりました。まだまだ分からないことだらけで、迷惑をかけることが多いですが、日々自分のできる事を考えながら、関わっていく皆様に信頼されるよう頑張っていくように思います。よろしくお願いします。



あごう けいすけ  
吾郷 啓介  
(臨床工学技士)

4月より隠岐病院で働くことになりました。まだ分からない事も多く、御迷惑をおかけすることもあると思いますが、地元のみならず、人のために頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



さいとう きよの  
齋藤 恭乃  
(看護師)

4月から隠岐病院3階西病棟で勤務させていただきます。小谷梓です。隠岐の島出身で岡山医療福祉専門学校で看護について3年間学び、卒業後戻ってきました。まだまだわからないこと、できないことが多いですが、先輩看護師の方々に指導していただきながら少しでも早く地域の皆様の役に立てるように頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



こだい あずさ  
小谷 梓  
(看護師)

4月から3階西病棟で勤務することになりました。和田葵です。島根県立石見高等看護学校を卒業し、生まれ育った隠岐の島に戻ってきました。まだまだわからないことが多いですが、先輩看護師の方々に指導していただきながら少しでも地域の皆様の役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



わだ あおい  
和田 葵  
(看護師)

私は、昨年3月に出雲の大学を卒業し、今年度から隠岐病院に入職し4階病棟に配属されました。4月から働きはじめて数ヶ月がたち、少しずつ慣れてきました。まだまだ学ぶことがたくさんあります。これから、隠岐の島の皆様が安心して、安全な医療を受けることができるように、看護していきたいと思ひます。笑顔忘れず、頑張りますので、よろしくお願ひします。



やまぐち ちえこ  
山口 千恵子  
(看護師)

4月より、隠岐病院地域連携室勤務となりました。社会福祉士の米澤英里子と申します。患者様の声に寄り添える相談員を目指し、地域医療福祉の増進に貢献できるように努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



よねざわ えりこ  
米澤 英里子  
(社会福祉士)

今年4月より経営課医事係で勤務しています。高卒卒業後、大阪で医療事務の仕事をしていました。長年、隠岐を離れていましたが、今年の3月に帰ってきました。そして、病院で働く事ができ、うれしく思ひます。懐しい友達、温かい職場の方々にも恵まれ、感謝しています。病院に貢献できるよう、頑張りますので、よろしくお願ひします。



かわばた ふみこ  
川畑 富美子  
(診療情報管理士)

この島に住む、安心の医療  
～ひろげよう地域の輪～

第4回  
隠岐広域連合立隠岐病院  
病院祭

まめなかの

まつり

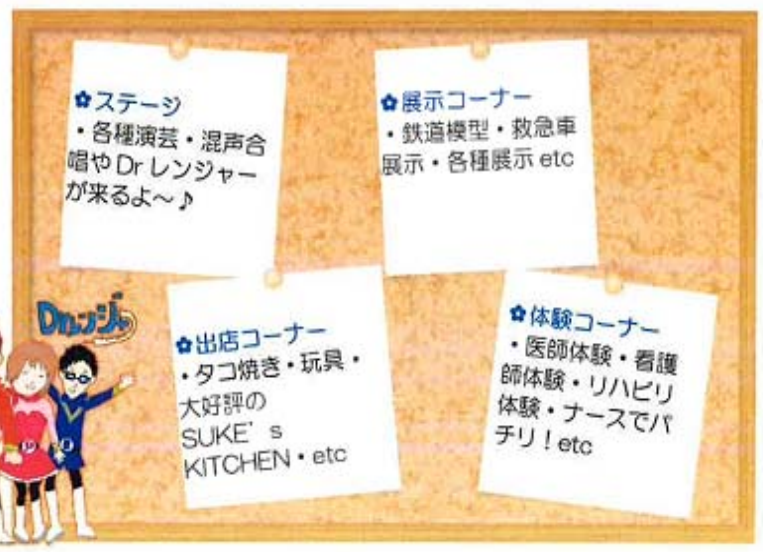


2016年10月30日(日)

時間: 10時～14時

場所: 隠岐病院

今年も更にパワーアップし、様々なイベントを企画しております。たくさんのご来場お待ちしております。



【問合せ先】隠岐病院 病院祭実行委員事務局 村上英子・山下幸代・坂本里沙 TEL08512-2-1356



実線（**——→**）：  
来場者の方にご利用頂く順路です。

当日は、職員が駐車場出入口および駐車場内を誘導致しますので指示に従って移動して頂きますよう宜しくお願い致します。また、来場される方は「サンテラスお客様駐車場」のご利用はお控え下さい。

点線（**- - →**）：  
路線バスでご利用頂く順路です。

点線（**.....●**）：  
緊急車両および救急外来受診の方にご利用頂く順路です。  
当日はこちらからの駐車場への進入は出来ませんのでご注意ください。

## インフルエンザ 予防接種について

接種希望の方は電話にてご予約ください。

- 受付期間：10月3日～31日
- 受付時間：14時～16時（平日のみ）
- 電話番号：2-1356（隠岐病院）

### 予約について

隠岐病院では、予約制によるインフルエンザワクチン接種を行います。

- ★ 電話予約の受付は、平日の14時から16時 電話：2-1356  
までお願いします。

（お手元に診察券をご準備の上、『インフルエンザ予防接種の予約です。』と申し出てください。）

- ★ 予約期間は10月3日（月）から10月31日（月）とさせていただきます。
- ★ 下記実施期間に関わらずワクチンがなくなり次第終了とします。
- ★ ご予約前に、予防接種可能かどうかを主治医に確認してください。

### —接種についての注意事項—

#### 成人の方

☆ 11月4日～12月2日 毎週火曜日・金曜日

- ① 成人の場合、1回接種となります。
- ② 当日は予約時間30分前までに総合受付にお越し下さい。  
（接種時間14時～15時）

#### 妊婦の方

☆ 11月10日～12月8日 毎週木曜日

- ① 接種当日は13時までに産婦人科外来にお越し下さい。
- ② 接種当日は母子手帳をご持参下さい。  
（接種時間13時～13時30分）

#### 接種料金

1, 500円（隠岐の島町に住民登録をしている65歳以上の方）  
4, 350円（上記以外の方）

#### 小児の方

☆ 11月2日～12月28日 水曜日又は木曜日（第3週を除く）

- ① 通常2回接種（間隔は3～4週間）しますので、なるべく11月中に1回目の接種をお済ませ下さい。
- ② 10月～翌年1月までの間に他の予防接種を受けられる予定の方は予約時にお申し出願います。
- ③ 接種当日は14時30分までに総合受付にお越し下さい。
- ④ 接種当日は母子手帳をご持参ください。  
（接種時間 14時30分～ 中学生16時30分～）

#### 接種料金

当院で2回接種 1回目：3, 600円 2回目2, 800円  
※13歳未満の小児の方は2回接種となります。

## インフルエンザワクチン接種のご案内

- ・インフルエンザの予防には、予防接種が有効です。
- ・予防接種は、インフルエンザにかかりにくくしたり、かかっても症状が軽くてすみます。
- ・高齢者・小児（その方たちをお世話している方）は予防接種をおすすめします。

インフルエンザ合併症としては、高齢者や心臓に持病を抱えている人が併発しやすい肺炎があります。また乳幼児がごくまれに併発する脳炎や脳症もあげられます。これらの合併症はインフルエンザによる死亡の大きな原因ともなっています。

これらの合併症を併発しないための対応策としては、インフルエンザが流行する前に予防接種することです。

そうすれば、インフルエンザにかかったとしても症状が軽くすみます。

### 接種したほうがいい人

高齢者、施設などに入居している慢性の病氣を持つ方、気管支喘息をもつ小児などは重症化を防ぐために予防接種したほうがいいと言われています。また右記の方と同居している方、お世話をしている方も予防接種をおすすめします。

なお予防接種は予約制です。ので、ご注意ください。（裏面に関連記事あり）

### なぜ予防のポイント

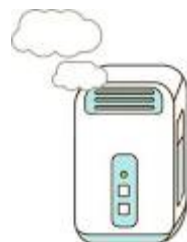
① しっかりと睡眠をとり、バランスのとれた食事と適度な運動を続け、体力維持に努めましょう。

② 石鹸を使い、しっかりと手を洗いましょう。

③ 口の中やのどの奥は、ウイルスの上陸地点のひとつです。外出後は、しっかりとうがいをしてきましょう。

④ 室内の湿度を適度に保ちましょう。

⑤ 流行期には人ごみを避け、かぜにかかったら、マスクをつけ感染の広がりを防ぎましょう。



うがいをしよう



てをあらおう



### 職員募集！【医師・看護師・薬剤師・診療放射線技師】

◎病棟看護助手も募集しています。

隠岐病院では、私たちと一緒に働いてくれる医療スタッフを募集しています。

『私たちと一緒に隠岐の医療を支えていきましょう。』

※ 詳しいお問い合わせは 事務部総務課 TEL08512-3-1811まで